

## 第3章 計画の実現のために

- 1 信頼と協働による推進
- 2 区民本位での効率的な行政運営

## 1 信頼と協働による推進

ボランティア、民間団体等の活動の支援、情報技術を活用したコミュニケーション体制の整備等を通して、区民と区の多様で豊かな協働を築くための環境づくりを進めます。

## 2 区民本位での効率的な行政運営

### (1) 電子区役所への取組み

現行の情報処理体制が抱える課題の解決を図り、区民サービスの向上及び事務処理の効率化を目的とする新たな情報処理体制の整備を促進します。併せて、江戸川区情報セキュリティポリシー※に基づいた適切な情報管理、職員の情報リテラシー※の向上等を図ります。

※ **情報セキュリティポリシー**：江戸川区情報安全管理対策要綱・同対策基準(平成14年4月1日 区長決定)江戸川区の情報セキュリティ対策について総合的、体系的に取りまとめたもの。

※ **情報リテラシー**：コンピュータやネットワークを活用して情報の検索、整理、発信等を行う能力のこと。

施策コード	802	年次計画		
計画事業内容		24年度	25年度	26年度
情報処理基盤の運用 再掲 732	e-SHIP の運用		同左	同左
	業務システムの構築(改修)・運用		同左	同左
<b>事業費</b>		4, 151, 768千円	4, 000, 000千円	4, 000, 000千円
電子申請サービスの拡大 再掲 732	電子化対象手続の拡大		同左	同左
<b>事業費</b>		2, 984千円	3, 000千円	3, 000千円
情報セキュリティ※対策	セキュリティ外部診断・内部点検の実施		同左	同左
	セキュリティ改善計画に基づく対策の実施		同左	同左
<b>事業費</b>		6, 405千円	7, 000千円	7, 000千円
職員の情報リテラシー向上	情報化研修等の実施		同左	同左
<b>事業費</b>		16, 905千円	17, 000千円	17, 000千円

※ **情報セキュリティ**：情報システムとその取扱う情報についての機密の保持及び正確性、完全性の維持並びに業務等で必要な範囲でシステムの利用可能な状態(可用性)を維持することをいう。

## (2) 区民への積極的な情報提供

区民への積極的な情報提供を推進し、より開かれた区政の実現を図ります。

電子書籍閲覧システム及びデジタルフォトギャラリー閲覧システム導入の検討を図ります。

施策コード	803	年次計画		
計画事業内容	24年度	25年度	26年度	
公式ホームページの拡充	電子書籍閲覧システムの検討	同左	同左	
	デジタルフォトギャラリー閲覧システムの検討	デジタルフォトギャラリー閲覧開始	同左	
事業費	0千円	0千円	0千円	
意見公募手続の適切な運営	運営	同左	同左	
事業費	0千円	0千円	0千円	

## (3) 行政評価のしくみづくり

施策及び事業がどのように実施されているか等を区民にわかりやすく説明するとともに、施策の有効性、改善すべき課題、方向性等を明確にし、区民ニーズにあった施策を展開するため、行政評価制度を推進します。

施策コード	804	年次計画		
計画事業内容	24年度	25年度	26年度	
行政評価の適切な運営	実施	同左	同左	
事業費	415千円	415千円	415千円	

## (4) 民間活力の導入

既に指定管理者制度を導入した32施設及び公園、児童遊園(平成24年3月31日現在)に加えて、民間の経営手法、柔軟な運営体制等を活かすことが可能な公の施設については、指定管理者制度の導入を図ります。

また、指定管理期間中に、専門家による評価を実施し、さらなる施設サービスの向上を図ります。

施策コード	805	年次計画		
計画事業内容	24年度	25年度	26年度	
指定管理者制度の導入	福祉作業所及び分室	希望の家 中央図書館他6館	虹の家	
事業費	※※※千円	※※※千円		
専門家評価	実施	同左	同左	
事業費	※※※千円	※※※千円	※※※千円	

## (5) 職員の能力開発と意識改革

施策及び事業を区民本位で、効率的に実施していくために、職員の能力開発及び意識改革に努めます。

## (6) 財政基盤の強化

健全な財政運営を長期的・計画的に行うために、事務事業、執行体制のあり方等を探求するとともに、税収等の確保に努めます。

施策コード	807	年次計画		
計画事業内容	24年度	25年度	26年度	
債権確保の強化	弁護士会との連携による私債権の整理徴収及び強制執行の強化	同左	同左	
	電話催告業務の民間委託	同左	同左	
	クレジットカード納付等、納付方法の拡大の検討	同左	同左	
事業費	252, 509千円	※※※千円	※※※千円	

## (7) 広域的な連携・協力の推進

災害時の対応、防犯対策、広域交通網の整備、自動車環境汚染対策等区だけでは対応、解決等が困難な課題について、国及び都に必要な働きかけを行うとともに、周辺自治体と連携・協力してその解決を図ります。

## (8) 区政運営

公共施設の老朽化、少子高齢化による公共施設に対するニーズの多様化等へ対応するために施設のあり方懇談会(仮称)を立ち上げ、公共施設マネジメントの導入を進めます。

施策コード	809	年次計画		
計画事業内容	24年度	25年度	26年度	
公共施設マネジメント※の導入【新】	施設のあり方懇談会(仮)の開催	施設のあり方検討	同左	
事業費	436千円	※※※千円	※※※千円	

※ 公共施設マネジメント:公共施設の実態を施設面、利用面、運営面、コスト面等から把握し、現状及び将来の自治体を取り巻く環境に照らした上で、他用途への転用や施設の集約化、統廃合等、公共施設のあり方を総合的に判断し、再構築を行うこと。